



## 平成27年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月12日

上場取引所 東

上場会社名 ヤーマン株式会社

コード番号 6630 URL <http://www.ya-man.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 貴三代

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 宮崎 昌也

TEL 03-5665-7330

四半期報告書提出予定日 平成26年12月12日

配当支払開始予定日

平成27年1月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年4月期第2四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第2四半期	6,372	△13.7	87	—	31	—	17	—
26年4月期第2四半期	7,380	△21.2	△245	—	△221	—	△140	—

(注) 包括利益 27年4月期第2四半期 18百万円 (—%) 26年4月期第2四半期 △164百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第2四半期	3.03	—
26年4月期第2四半期	△24.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年4月期第2四半期	9,901		6,545		66.1	
26年4月期	10,321		6,631		64.2	

(参考) 自己資本 27年4月期第2四半期 6,545百万円 26年4月期 6,631百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年4月期	—	18.00	—	18.00	36.00
27年4月期	—	18.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,501	0.9	659	76.8	647	73.1	414	88.4	70.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年4月期2Q	5,834,888 株	26年4月期	5,834,888 株
② 期末自己株式数	27年4月期2Q	152 株	26年4月期	152 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年4月期2Q	5,834,736 株	26年4月期2Q	5,834,736 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成26年10月31日)におけるわが国経済は、政府主導の経済政策の効果により緩やかな回復基調で推移したものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動や急激な円安などにより、先行きは不透明な状況になっております。

このような状況の下、当社グループでは、足元の体質強化を第一に、原価低減や効率重視の費用支出などの取り組みを続けてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は6,372百万円(前年同四半期比13.7%減)、経常利益は31百万円(前年同四半期は221百万円の損失)、四半期純利益は17百万円(前年同四半期は140百万円の損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 通販部門

通販部門では、テレビによる通信販売業者を経由した個人顧客への販売、カタログ通販会社向けの販売、インターネット専売業者向けの販売を行っております。

ショッピング専門チャンネル向け、地上波通販会社向け、カタログ通販会社向けのいずれも堅調な売上となり、売上高は2,842百万円(前年同四半期比0.1%増)、セグメント利益は974百万円(前年同四半期比1.2%増)となりました。

#### ② 店販部門

店販部門では、家電量販店、大手百貨店、バラエティショップ等への販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、大手家電量販店向け卸売事業において直接取引への切り替えが順調に進み、店舗数も拡大してきたことから、売上高は1,528百万円(前年同四半期比27.4%増)、セグメント利益は372百万円(前年同四半期比28.8%増)となりました。

#### ③ 直販部門

直販部門では、インフォーマーシャルや雑誌、新聞、Web等を用いた個人顧客への販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、インフォーマーシャルや各種媒体広告について、売上に対する効率を重視して支出する方針を継続しており、売上高は1,778百万円(前年同四半期比44.6%減)、セグメント利益は11百万円(前年同四半期比92.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ420百万円減少し、9,901百万円となりました。現金及び預金の増加310百万円、受取手形及び売掛金の減少475百万円、商品及び製品の減少248百万円が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ333百万円減少し、3,355百万円となりました。未払金の増加113百万円、未払法人税等の減少158百万円、長期借入金の減少192百万円が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少し、6,545百万円となりました。四半期純利益の計上17百万円及び剰余金の配当105百万円による利益剰余金の減少87百万円が主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降につきましては、利益を重視した販売施策を継続するとともに、市場のニーズに合った新製品・新商品の開発やヤーマンブランドの浸透にも力を入れてまいります。

なお、平成26年4月期決算発表時(平成26年6月13日)に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)
(税金費用の計算) 税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,454,078	3,764,401
受取手形及び売掛金	1,792,590	1,316,803
有価証券	50,129	50,143
商品及び製品	3,224,434	2,976,041
仕掛品	33,688	44,598
原材料及び貯蔵品	239,140	240,925
その他	586,431	593,049
貸倒引当金	△3,217	△4,712
流動資産合計	9,377,276	8,981,251
固定資産		
有形固定資産	531,927	532,822
無形固定資産	262,862	244,745
投資その他の資産	149,156	142,369
固定資産合計	943,946	919,938
資産合計	10,321,222	9,901,189
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,170,524	1,166,052
1年内返済予定の長期借入金	423,365	385,371
未払金	578,967	692,204
未払法人税等	184,569	25,874
賞与引当金	30,500	23,950
返品調整引当金	126,129	95,848
その他	123,720	108,304
流動負債合計	2,637,776	2,497,605
固定負債		
長期借入金	1,034,882	842,196
その他	17,313	16,186
固定負債合計	1,052,195	858,383
負債合計	3,689,972	3,355,989
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,813,796	1,813,796
資本剰余金	1,313,795	1,313,795
利益剰余金	3,501,236	3,413,897
自己株式	△140	△140
株主資本合計	6,628,687	6,541,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,563	3,851
その他の包括利益累計額合計	2,563	3,851
純資産合計	6,631,250	6,545,200
負債純資産合計	10,321,222	9,901,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
売上高	7,380,107	6,372,491
売上原価	2,937,283	2,864,504
売上総利益	4,442,824	3,507,987
返品調整引当金戻入額	183,054	126,129
返品調整引当金繰入額	106,242	95,848
差引売上総利益	4,519,636	3,538,268
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,484,487	1,424,839
貸倒引当金繰入額	—	1,495
給料及び手当	310,459	297,281
賞与引当金繰入額	28,100	23,950
減価償却費	52,067	49,243
研究開発費	41,653	45,780
その他	1,848,188	1,608,236
販売費及び一般管理費合計	4,764,957	3,450,825
営業利益又は営業損失(△)	△245,321	87,442
営業外収益		
受取利息	303	333
受取配当金	123	129
為替差益	28,725	—
貸倒引当金戻入額	3,373	—
その他	10,419	5,488
営業外収益合計	42,945	5,952
営業外費用		
支払利息	15,534	10,706
支払保証料	934	660
為替差損	—	44,938
その他	2,410	6,075
営業外費用合計	18,879	62,380
経常利益又は経常損失(△)	△221,254	31,014
特別損失		
固定資産除却損	1,886	569
特別損失合計	1,886	569
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△223,141	30,444
法人税等	△82,299	12,757
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△140,841	17,686
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△140,841	17,686

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△140,841	17,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	456	1,287
繰延ヘッジ損益	△24,018	—
その他の包括利益合計	△23,561	1,287
四半期包括利益	△164,402	18,974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164,402	18,974
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	通販部門	店販部門	直販部門	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,839,481	1,199,408	3,210,594	7,249,484	130,622	7,380,107	—	7,380,107
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	121,757	121,757	△121,757	—
計	2,839,481	1,199,408	3,210,594	7,249,484	252,380	7,501,864	△121,757	7,380,107
セグメント利益	962,821	288,913	159,006	1,410,741	16,070	1,426,812	△1,672,133	△245,321

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、先端電子部門、海外戦略部門等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,672,133千円には、セグメント間取引消去18,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,690,733千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成26年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	通販部門	店販部門	直販部門	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,842,253	1,528,612	1,778,888	6,149,754	222,737	6,372,491	—	6,372,491
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	101,065	101,065	△101,065	—
計	2,842,253	1,528,612	1,778,888	6,149,754	323,802	6,473,556	△101,065	6,372,491
セグメント利益	974,752	372,003	11,305	1,358,061	85,776	1,443,838	△1,356,395	87,442

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、先端電子部門、海外戦略部門等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,356,395千円には、セグメント間取引消去18,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,374,995千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。